



よこすか市議会だより

YOKOSUKA CITY COUNCIL

〒238-8550 横須賀市小川町11番地 ☎046(822)9394 [市議会議会局議事課]

横須賀市議会

検索



pd-ccs@city.yokosuka.kanagawa.jp

No.42

令和3年(2021年)
11月11日号

発行 横須賀市議会
編集 広報広聴会議



8月18日に実施された内覧会の様子



9月29日に開業した『学校給食センター』

中学校完全給食へのこれまでの議会の取組については3面に関連記事を掲載しています

コロナ禍の影響を受けた難局に対応

7月臨時議会

7月21日に臨時議会を開催しました。主に、①プレミアム付き商品券の発行・7月の大雨で被害を受けた公園の復旧工事・児童図書館の天井改修・ティボディエ邸の周辺で飲食や物販を行う事業の推進など7億円余を増額する補正予算、②副市長二人の選任、③民生局の新設及び局長の設置、④久里浜一丁目公園グラウンドの整備工事変更契約など、関連するものを含めて7議案を審議の上、いずれも原案どおり可決・同意しました。(4面に審議結果を掲載)

9月定例議会

8月30日～10月5日までの37日間の期間で、9月定例議会を開催しました。

11人の議員が2日間にわたり一般質問を行い、市長・教育長等と議論を交わしました。(3面に質問項目を掲載)
今回の定例議会では25件の議案を審議しました。南こども園整備事業などの補正予算案や、令和2年度の決算議案について各分科会にて審査を行い、いずれも可決・認定・同意しました。なお、都市整備分科会では、佐島漁港芦名地区の防波堤の有償譲渡に関して、委員会として希望意見を申し添えました。

また、4件の陳情審査を各常任委員会でを行いました。(4面に審議結果を掲載)

議会が行う決算審査は、昨年度の予算執行が適切だったか、見込みどおりの成果は表れたか等を確認して、事業効果の検証や評価を通して来年度の予算編成に反映させる重要なものです。昨年度の新型コロナウイルスの対応などを含めて、様々な観点から議論を交わしました。

芦名5号防波堤の有償譲渡に関し 分科会として希望意見を付言

予算決算常任委員会都市整備分科会において、佐島漁港芦名地区における芦名5号防波堤の事業者への有償譲渡に関する補正予算議案の審査が行われました。

今回の有償譲渡の対象となる防波堤の周辺には、無許可占有の状態が鋼管くいが残されており、当該事業者に対して市は文書による撤去指示を行っていました。分科会では、撤去指示の内容が完遂されないままに当該防波堤を同じ事業者の有償譲渡することに対して、多くの委員が質疑を行いました。

その後分科会は、次のとおり、希望意見を取りまとめました。

本件は、当該事業者に対する行き過ぎた配慮が招いた結果ではないかと誤解を市民に与えかねないと危惧するものである。よって、有償譲渡に至った経過や有償譲渡による今後の維持管理経費の縮減などの本市の財政的メリット等について、市は市民の理解を得るようその説明責任をしっかりと自覚するとともに、引き続き佐島漁港芦名地区において法令等に基づく適切な自然保護及び漁業環境の保全等が図られるよう徹底した管理監督に努めることを要望する。

その後、本会議では反対の討論がありました。が、採決の結果、賛成多数で可決されました。

主な質疑

問 競争入札ではなく随意契約なのはなぜか。

答 防波堤がマリーナ防波堤に隣接していること、他に応札するような事業者が見当たらないこと、漁協と連名で要望書が提出されていることで、漁港管理上特に問題はないという判断をしている。

問 市が所有している防波堤を事業者売却することによって、その事業者が市に無許可で打ったくいは合法になってしまうのか。

答 売却によつてくいの無許可の状況は変わらないので合法ではない。

問 ある物件について随意契約を前提として、市が指導している相手方からの買取りの要望を受け入れることについては、一般的に考えて順番が違ふ。疑義が生じかねないケースだと認識する必要があるが、どう考えるか。

答 市として当初から十分な対応ができていたかというところも多々ある。漁港管理者としての原点に立ち返り、漁業振興上どういう形にすれば漁業者のために漁港がうまく使われるの



— 無許可占有は解消しました —

議会が法令に基づく適切な管理を要望していた無許可占有の鋼管くいの撤去作業が10月4日から始まり、10月20日完了しました。

か考えていく。疑念を持たれることは本意ではなく、今回の件は引き続きしっかりと指導することにも、今後も丁寧に説明していきたいと思っている。

問 有償譲渡による売却収入は約1億4,000万円とのことだが、もし譲渡せず30年間市が使用したとすると、維持管理費用はどのぐらいかかるものなのか。

答 30年間使用した場合、修理費用として約7,500万円、点検費用としては毎年1回実施する日常点検、概ね7年に1回実施する定期点検で約100万円の費用を想定している。

「よかった ありがとう。」 基金の活用方法を審査

匿名男性の方から市に
寄附された6,000万
円を基に創設された「よ
かった ありがとう。」
基金を活用する事業を行
おうとする補正予算につ
いて審査しました。また、
本会議では反対の討論が
ありましたが、採決の結
果、賛成多数で可決しま
した。

生活保護世帯の生徒等 に係る就学支援事業

本事業は資金面で進学
を諦めている生活保護世
帯の高校生等に受験勉強
費用等を支援すること
で、看護師や保育士の資
格取得につなげ、これに
より、安定的な就労を実
現し、生活保護からの自
立を目指すものです。参
考書代などの試験対策費
用を補助金として支給

主な質疑

問 一般財源ではなく、基金を使つて事業を行う理由。

答 感謝の気持ちが広がつていくまちづくりに資するためという基金創設の目的に照らし、支援を受ける高校生等は資格取得ができて安定的な就労を実現し、市民は支援を受けた高校生等が就職した医療機関や保育園を利用

し、市は人材不足が懸念される職に就いていただき安定した地域社会が実現できるという3つの側面から「よかった ありがとう。」を実現したい。

主な質疑

問 これらの職種は、昔は女性が就く仕事というイメージが強かったたので、躊躇する男子生徒がいるかもしれないが、そういった点を留意して対象者に説明をしてほしい。

答 ケースワーカーと学習支援員が男子生徒にも丁寧に説明していく。

問 自宅に通信環境がない場合のサポートは。

答 データ通信の契約を行い、自宅に通信環境がなくても勉強できる環境を整える。

「よかった ありがとう。」 文庫の設置

「感謝・優しさ・思いやりの心」を親子で育んでいくため、「よかった ありがとう。」文庫を市

内6か所の愛らんど及び児童図書館に整備し、併せて文庫ができた経緯を説明する銘板を設置するものです。

主な質疑

問 愛らんど絵本コーナーに設置する本棚等は、子どもが接触しても安全性が確保されているものを用意するのか。

答 木製で考えており、安全を確保できるよう配置していく。

問 児童図書館には、絵本コーナーとしてテーブル等の予算が計上されていない理由。

答 椅子が3脚設置されているが、場所が狭くこれ以上の設置は難しい。



コロナ禍における市民相談 の状況を確認

市民部では様々な相談
事業を行っています。令
和2年度の一般相談事
業のうち、市政相談は
5,172件、市民生活相
談は4,360件、交通事
故相談は201件、消費
生活相談は3,124件
ありました。決算審査に
おいて各相談におけるコ
ロナ禍での傾向などに
ついて質疑を行いました。

主な質疑

問 市民生活相談の「その他」が前年度比3倍ほどに増えているが具体的にどのような相談だったのか。

答 コロナに関連する国、県、市の対応へのご意見や感じていることなどが多かった。また、昨年度は特別定額給付金の支給があり、担当のコールセンターにつながらない、

キッチンカー無料貸し出し による市内飲食業者への 応援事業を審査

主な質疑

新型コロナウイルスの影響を受けた市内飲食業者を対象にキッチンカーを活用した売り上げ向上・販路拡大を支援する「YOKOSUKAモビリティ・マルシェ事業」が令和3年2月から5月にかけて実施されました。

現在も新型コロナウイルスの影響が続いており、事業者から同事業の継続要望が多いということから再度同事業を実施するための補正予算案が提出され審査をしました。

なお、前回に引き続き、キッチンカーの無料レンタルを実施するほか、対象事業者の追加や新たな公共施設での開催などにより、効果的に事業を実施するとしています。

問 今後、事業者が独自に公園で出店するなど、自立的に企画運営していくための支援は考えているか。

答 現在は経済部が場所を提供しているが、将来的には事業者が直接市の担当部署とやり取りができるような仕組みづくりについて調整をしていきたい。



ている。

問 見えない貧困が広がっている。督促状に福祉部の相談窓口の電話番号を載せるなど、更なる配慮をしてほしいがいかがか。

答 配慮できるところはしないといけない。相談いただけるようなアクションが起こせないか考えたい。

ヴェルニー公園内の飲食物販施設の 整備内容を確認



店舗イメージ図

令和3年5月29日によ
こすか近代遺産ミュージ
アム テイボディエ邸が
ヴェルニー公園内にオー
プンし、よこすかルート
ミュージアム周遊ルート
の中核拠点として活躍
しています。

さらに公園内に新たな
賑わいを創出するため、
令和2年度、委員会でも
多くの質問が交わされま
した。そうした中で今回、

飲食物販施設を整備運営
する事業者が決定されま
した。施設は横須賀の食
材を生かした本格地中海
料理レストランで、約
100席の店内客席を想
定し、テイクアウトから
店内飲食・ウェディング
まで様々な顧客ニーズに
対応した内容となってい
ます。

主な質疑

問 この事業は期間限定なのか。

答 都市公園法の規定で10年の貸付けが限度となっているが、10年毎に更新をすることは可能である。

問 施設の営業時間に応じ、公園内の駐車場の営業時間も調整するのか。

答 お客様が利用しやすいよう駐車場の確保に向け、庁内で調整を図っていく。

生活困窮世帯の水道料金等 支払い困難への配慮を確認

上下水道局は、新型コ
ロナウイルスの影響によ
り収入が減少し、水道料
金・下水道使用料の支払
いが困難な方に対し、支
払い猶予を行ってきた。

主な質疑

問 水道料金等支払い猶予は最長4か月とのことだが、申請数は。

答 262件あった。
問 4か月を過ぎた後も支

払いが厳しいという相談に対してはどうしたのか。

答 本来であれば給水を停止することになるが、実際に生活困窮で支払いが厳しいようであれば個別に相談いただき、支払方法を協議している。

問 停水執行された中に福祉的な支援が必要な方はいなかったか。

答 福祉的な配慮はしている。独居の高齢者や、小さい子どもがいるなどの情報があれば、家庭の状況を確認した上で対応し

中学校完全給食実施への 議会のこれまでの取組

これまで多くの要望があったものの、なかなか実現できずにいた中学校完全給食の提供がついに始動しました。

中学校の完全給食実施については、保護者等の意見・要望を踏まえ、平成25年の請願の審査において、教育委員会に対し、財政面の負担も考慮しながら、積極的な検討を行うこととの意見を付しました。その後、平成28年の9月から「中学校完全給食実施等検討特別委員会」を立ち上げて、実施に向けた議論が交わされ、生徒たちの望ましい昼食について、食の安心・安全、全校への提供時期、市内経済への影響などについて要望を行いました。その結果、センター方式にて一か所に整備する方向性が示され、各中学校への配送所要時間やインフラ整備、土地の取得などを考慮した用地の検討がなされ、旧平作小学校を給食センター整備用地とすることが決定されました。また、課題であった整備費も国からの再編交付金を利用することで、ようやく今年9月末からスタートしました。

市議会は、開業に先駆けて8月に実施された内覧会に参加し、調理場の床が常に乾いた状態を保つドライシステムや、食材や人の動線を一方通行にして食材のみを受け渡すラインなど、徹底した衛生管理状況を視察しました。

今後も市議会としては、栄養バランスのとれた安心・安全な給食を通して、中学生の健康増進と成長がなされるよう見守っていきます。



ほこりなどが入らない、搬出口と配送車両を密着させるドックシェルター



市立横須賀総合高校の生徒がデザインした食器と配食の説明

子どもの権利を守る条例づくり

4年間（令和元年5月から令和5年4月まで）の市議会の実行計画である「未来への羅針盤2023」に基づき、「子どもの権利検討協議会」を設置し、条例づくりに向けた検討を行っています。

条例策定に向けての主な取組として、本年3月に児童相談所法律相談担当弁護士による子どもの権利に関する講義の聴講や、先進的に条例を制定している川崎市へのヒアリング等を行い、どのような条例としていくか参考にしました。

4月に本市の児童相談所を、5月に市内の児童養護施設である社会福祉法人春光学園を視察しました。この視察を通して、子どもたちの現状への理解を深めるとともに、本条例の特色とすることにした「虐待防止」について、決意を新たにしました。

11月7日には、市議会が策定している条例の案を、市民の皆さんに説明し、実際に御意見を伺い、一緒に考える懇談会を、市議会主催で開催しました。その他にも、関係団体や本市の担当部局等との意見交換を行うなど、衆知を集めながら、詳細な条文協議を進めています。

児童虐待や子どもの貧困等、子どもの権利に関わる課題が山積しています。子どもたちが安全・安心な環境下で育つことはもちろんのこと、子どもも一人の主権者であるという観点から、地域社会への参加や意見表明の権利保障などを本市全体として推進するよう協議を進めていきます。

9月定例議会 一般質問

発言通告の全文はこちら➡



公明党 本石篤志	 ①部局間をまたがるデジタル化施策の進捗管理について ②「官民協働の奨学金返還支援制度」の実施について ③コロナ禍におけるひきこもり対策について ④ひきこもりへの民生局内における支援体制構築について
日本共産党 大村洋子	 ①横須賀再興プラン第2ステージは再考するべきでは？ ②浦賀警察署跡地取得はアスベスト解体工事を念頭に ③市民の「知る権利」に応え得る情報公開の質の維持を ④米軍人の交通事故、英空母「Q・エリザベス」寄港問題
小林伸行	 ①テレワーク拠点に関する建築基準特例と誘致策について ②久里浜海岸の水上バイク対策について ③LINE「発見」機能の転用について ④中学校の校則について
よこすか 未来会議 竹岡 力	 ①休日の部活動の地域移行について ②部活動指導者確保のため人材バンクを作ることにについて ③中学校での学校司書を増員することについて ④中学校図書館にさらなる蔵書を確保することについて
よこすか 未来会議 加藤ゆうすけ	 ①デジタル社会の実現に向けた人事政策について ②街区公園の在り方について ③障害者の高齢化について
日本共産党 井坂 直	 ①災害時の感染防止策の知見がある、保健所の体制整備を ②昨年中止した日米合同原子力防災訓練を実施する必要性 ③公共施設に太陽光パネルを設置するなど気候変動対策を ④上下水道事業と効果的な雨水対策整備の取組について
自由民主党 田中洋次郎	 ①コロナ禍での生活困窮者施策について ②ICTを活用した子育て施策について ③積極的な企業誘致施策の推進について
小室卓重	 ①（仮称）南こども園の定員を160人とした根拠について ②公立認定こども園の拠点施設としての在り方について ③同園建設にあたってのゼロカーボンへの取組について
藤野英明	 ①生活困窮に対応すべく市役所日曜開庁を継続すべき ②新設する福祉相談LINEは個人の背景に寄り添うべき ③病院拠点型の性暴力被害者支援センターを設置すべき ④孤独・孤立対策として「社会的処方」に取り組むべき
日本共産党 ねぎしかずこ	 ①ゼロカーボンシティ宣言と石炭火力発電は矛盾しないか ②太陽光パネル設置の不適地を可視化してはどうか ③重要土地利用規正法はまちづくりに影響を与えないか ④また、不動産価格の下落など、経済に影響を与えないか
よこすか 未来会議 小幡沙央里	 ①医療的ケア児及びその家族に対する支援について ②福祉分野での包括的な支援体制を構築することについて ③待機児童対策について



児童養護施設春光学園を視察しました

令和3年7月臨時議会・9月定例議会 審議結果

○=賛成、×=反対

賛否が分かれた議案	会 派				無会派					
	自由民主党	よこすか未来会議	公明党	日本共産党	木下義裕	小林伸行	小室卓重	杉田 惺	はまのまさひろ	藤野英明
	12人	12人	7人	3人						
令和3年度横須賀市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×
行政組織条例中改正について	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○
職員給与条例中改正について	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○
久里浜1丁目公園グラウンドほか整備工事(その1)請負契約の変更契約締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
副市長選任について(議案第101号)	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○
副市長選任について(議案第102号)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
令和3年度横須賀市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×
令和3年度横須賀市特別会計公債管理費補正予算(第1号)	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×
(仮称)南こども園設計事業者選考委員会条例制定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
地球を守れ 横須賀ゼロカーボン推進条例制定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
適正な土地利用の調整に関する条例中改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
令和2年度横須賀市一般会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×
令和2年度横須賀市特別会計国民健康保険費歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
令和2年度横須賀市特別会計介護保険費歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
令和2年度横須賀市特別会計後期高齢者医療費歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
令和2年度横須賀市病院事業会計決算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
猿島公園トイレ新築工事請負契約の締結について	○	○	○	×	○	×	×	○	○	×
教育委員会委員選任について	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○

※その他議案14件については、全会一致で可決または認定しました。詳細は市議会ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。
※議長は、議事を取り仕切る立場から、採決には加わりません。

会派所属議員名 令和3年10月5日現在

- 自由民主党 加藤真道 南まさみ 青木哲正 青木秀介 田辺昭人
松岡和行 大野忠之(議長) 渡辺光一 西郷宗範
山本けんじゅ 田中洋次郎 大貫次郎
- よこすか未来会議 永井真人 高橋英昭 伊関功滋 小幡沙央里
加藤ゆうすけ 嘉山淳平 工藤昭四郎 竹岡 力 角井 基
長谷川昇 葉山なおし 堀りょういち
- 公 明 党 板橋 衛 土田弘之宣 石山 満 関沢敏行 本石篤志
二見英一 川本 伸
- 日 本 共 産 党 大村洋子 ねぎしかずこ 井坂 直

陳情

件 名	結 果
配慮ある重度障害者医療費助成施策の実施について	審査終了
障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援について	審査終了
国へ再生可能エネルギーの推進を求める意見書の提出について	趣旨不了承
しょうぶ園の管理について	趣旨不了承

「審査終了」とは、委員の意見が一致しないなど委員会としての結論が出せずに審査を終えた場合を言います。



編集後記

11月7日(日)10時よりウェルシティ市民プラザ5階、生涯学習センターにて広報広聴会議と子どもの権利検討協議会の共同開催による「よこすか子どもの権利を守る条例(案)」に対する市民意見聴取のための懇談会が開催されました。これまでの議会報告会のあらたな手法の一つとして実施したもので、従来から課題となっていた議会としての広聴機能の強化が目的です。今後も市民の皆様の声を反映するために努めて参ります。



編集：広報広聴会議(◎=委員長、○=副委員長)
◎小幡沙央里／○石山 満／大貫次郎／渡辺光一／田辺昭人／竹岡 力／堀りょういち／高橋英昭／川本 伸／井坂 直／小林伸行

横須賀市議会公式ツイッターはこちら！



令和3年12月定例議会の予定

開催日	会議名
11月26日(金)	議会運営委員会
11月29日(月)	本会議、予算決算常任委員会(本会議終了後)
12月 2 日(木)	教育福祉常任委員会(予算決算分科会) 都市整備常任委員会(予算決算分科会)
12月 6 日(月)	総務常任委員会(予算決算分科会) 生活環境常任委員会(予算決算分科会)
12月 8 日(水)	基本構想・基本計画策定特別委員会
12月10日(金)	予算決算理事会、予算決算常任委員会(11時)
12月14日(火)	議会運営委員会、本会議(14時)

11月30日(火)・12月3日(金)・7日(火)・9日(木)、13日(月)は予備日です。
インターネットで中継もご覧になれます。(本会議は手話通訳も同時に行っています)
時間の記載がないものは10時開会。開会日時は変更される場合があります。
傍聴のご案内など最新の状況は市議会HPか議事課でご確認ください。

市民目線のコロナ対策へ、計199件を議論

市議会のコロナ対策の取り組みについては、6月までの活動は前号でお伝えしましたので、その後のご報告です。
コロナ対策を集中的に議論するため、市議会では「新型コロナウイルス感染症対策検討協議会」を設けており、7月14日、8月31日、9月13日の3回にわたって議論を重ねました。市民の声をもとに各会派や議員が抽出した52件の案件について、市の対応状況を確認し追加対応を求めました。発足から数えた案件数は計199件にのぼります。
直近では、受験生向けのワクチン優先接種を求めて実現されたほか、小中学校の一人一台端末の活用方法について早期の検討を求めるなどの内容となりました。